

6月19日 沼めぐりコースオープン！



今年も夏山シーズンが始まりました！ヒグマ情報センターは6月19日からオープンしています。コースにはまだ雪が残っていますが、生き物たちは短い夏に向けて着々と動き出しています。沼めぐりコースの自然は美しい景観はもちろん、ヒグマを頂点とする生態系や登山道のことなど学ぶことがたくさんです。今シーズンも皆さんとお会いできる日をスタッフ一同楽しみにお待ちしております。

facebook・instagramなどで
情報更新しています！



【くまニュース】



高根ヶ原斜面での目撃が増えています。今年は昨年よりも雪解けが早いのですが、糞を見ると今はハイマツをよくたべているようです。もう少ししたら、雪が解けた斜面で柔らかい草を食べたり、雪溪の上で遊ぶ様子がみられそうです。



↑6/25撮影



雪の上のクマの足跡
自分の手と比べても大きい！

【橋を補修しました】

コース入り口の足洗い場の橋と、冬の間に折れてしまったヤンベタツ沢の橋を補修しました。
募金で買った木材です。

入口足洗い場



ヤンベタツ沢



昔流れてしまった橋材を動かしました。

【今時期しか通れない---三笠新道】



三笠新道は積雪期のバリエーションルートで、6月末ごろになりヒグマの活動が活発になると閉鎖されます。そこがヒグマにとって重要な生活圏となるからです。今シーズンもすでに、三笠新道付近で2頭のヒグマが斜面を駆け上がっていく様子が登山者によって目撃されました。傾斜がとても急な雪溪の上を歩くため、アイゼンやピッケルなどの装備も必要な場合がある厳しいルートです。

注意！

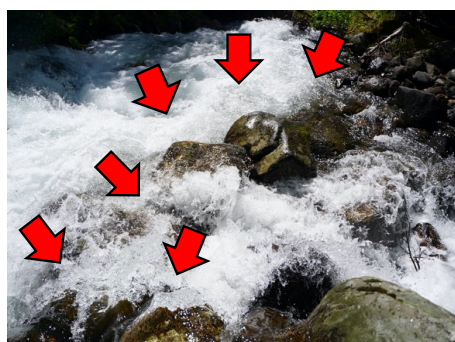
雪溪を歩くためにアイゼンをつけたまま土の地面を歩くことは植生に大きなダメージを与えます。雪の上を歩いてください。

【増水と水没】

雪解けと雨の影響で、コース内の沢や沼が増水します。空沼の登山道ははびざ下くらいまで増水しました！



長靴が良い〜！！



渡渉地点はコース後半に多いですが、流れが激しく足場の岩が隠れていることもあるため注意が必要です。
(でも楽しい！)



ふちなし沼は雪が積もっている時期にだけ行くことができる沼です。今年はもう雪溪が途切れてしまったので来シーズンまでお預けです。



<コース以外は歩くことはできません！！>

6月は残雪が多く、雪の上でスキーやボードを楽しむことも、いつもはいけな場所を歩くこともできます。しかし、植物帯を踏んでまで歩いたり遊んだりすることはできません。この時期は忠別沼から緑沼への沢治いを歩く人を見かけます。残雪が少ないにもかかわらず、植物帯を踏み藪を漕いで歩くことはバリエーションコースではなく、ただのコース外歩行であり禁止されている行為です。登山アプリにコースとして投稿している人もいますが、コース外歩行は登山のルール違反です。SNS情報は多々あふれている時代ですが、正否しっかり判断して行動してください。

高原温泉沼めぐり 登山コースの様子

エゾ沼



式部沼

エゾサンショウウオ



高原沼



落雪
注意



ノゴマ



大学沼

高原沼

式部沼

エゾ沼

鴨沼

空沼

空沼

水没
中



沼めぐり登山コース

- ・一週開放
- ・三笠新道通過可能

緑沼

バショウ沼

土俵沼

鴨沼



1.5KM

1.2KM

0.6KM

0.3KM

増水
注意



コース利用時の注意

- ・三笠新道は現在通行可能ですが、ヒグマの生活圏になり次第、通行止めになります。

エゾライチョウ



緑沼



アオダイショウ



大雪山国立公園高原温泉
沼めぐり登山コース
第1号 (6月30日)
発行：ヒグマ情報センター